

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。  
 ご使用になる前にこの組立説明書をお読みの上、正しくご使用ください。  
 また、本書はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

### 組立前の注意



2人以上で組立作業を行ってください。  
 ケガをしたり商品を破損する原因になります。

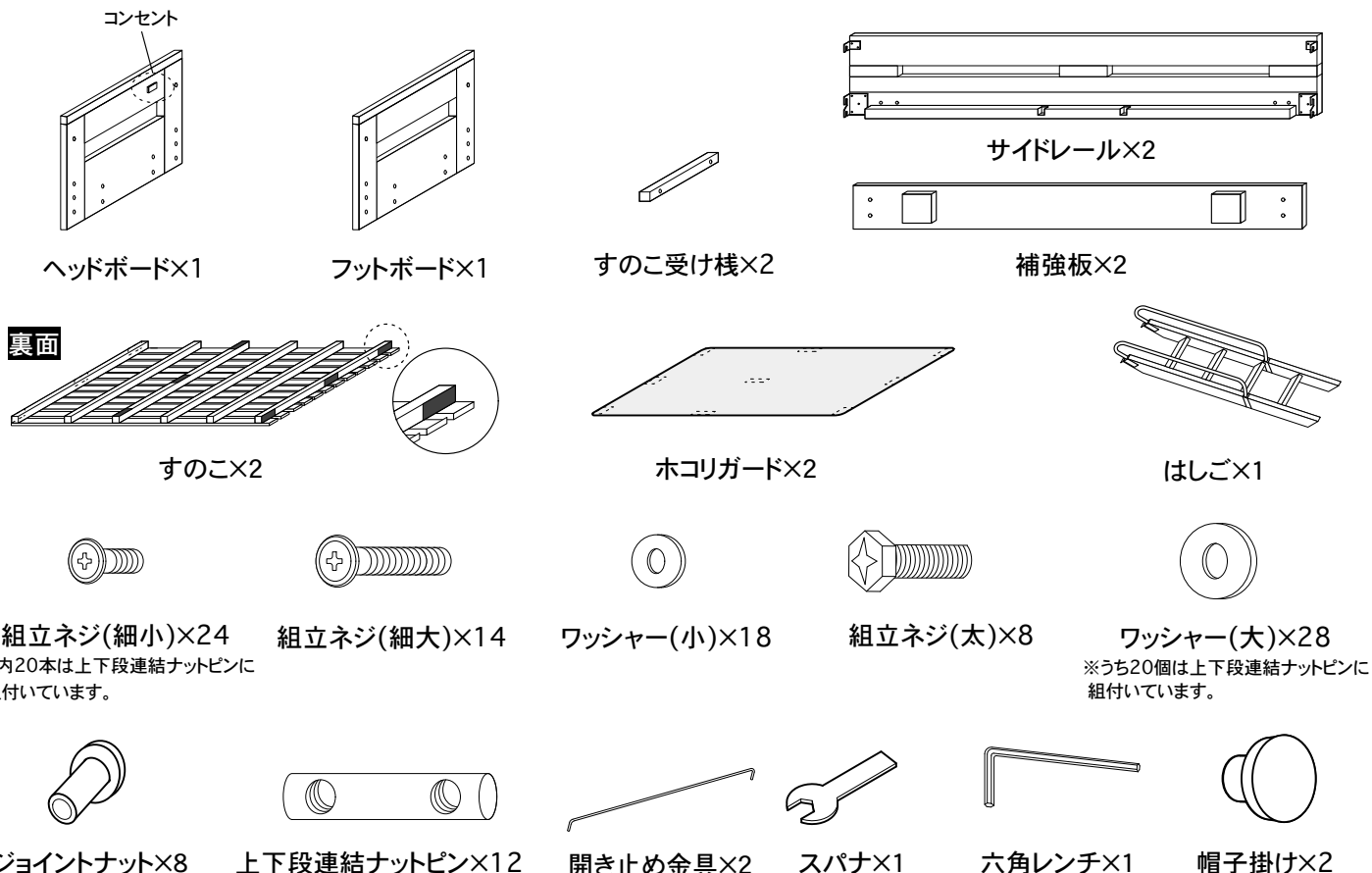
- 組立は、床に布やカーペットを敷いた上で、商品や床、既存の家具等に傷がつかないようにご注意ください。
- 部屋の中でコンセントの位置及び、家具の引出し、扉等の開閉に支障がないことを確認してください。
- 組立が終わりましたらもう一度各部にガタツキがないか、ネジ等がしっかり締まっているかを確認してください。
- ネジ・ボルト等をナットにネジ込む時は、ネジ山どうしが正しくかみ合うようにまっすぐ差し込み、軽く回して回すことを確認してネジ込んでください。
- ネジ・ナット等の締めすぎによって、材料を傷める場合があります。  
 ネジ・ナット等は少しずつ均等に締めるようにしてください。
- 使用中、ネジ等の緩みによるガタツキが生じた場合は、早急に締め付けを行ってください。
- 天災などの不可抗力や、お客様の取り扱いまたは組立上の不注意による破損などは、保証しかねますのでご了承ください。
- 万一、お届けした商品に「ツン」とした臭気や塗料の臭いを感じられましたら、一週間程度空気の入替えをするなどして部屋の換気をおすすめします。
- 肌の弱い人は木材の接着剤など(ホルムアルデヒド)が残っている場合、アレルギー症状を起こす場合がありますので換気を十分にしてお取り除いてください。
- 天板のある商品は上に乗ったり、踏台として使用したりしないでください。
- 天然木を使用している商品は、多少木柄や色が違うことがあります。

### 使用上の注意

- 帽子掛けの耐荷重は1個あたり5kgです。これ以上重たいものは引っ掛けないでください。

### 部品明細

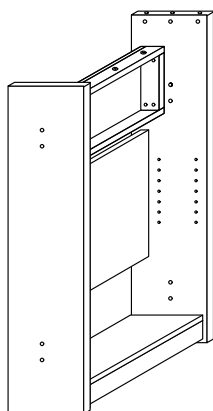
※組立を行う前に、次の部品が揃っているかお確かめください。  
 開き止め金具と帽子掛け、ネジ類は、サイドレールと同梱してあります。  
 (商品によって各部品のデザイン形状はイラストと異なる場合があります。)  
 ※組立には「プラスドライバー」が必要ですのでご用意ください。



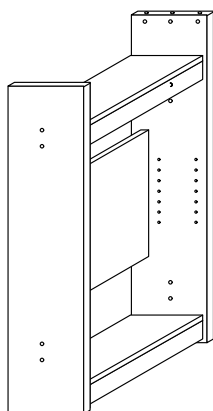
**部品明細**

※組立を行う前に、次の部品が揃っているかお確かめください。

下記のシェルフの組立は、シェルフの組立説明書をお読みになって組立ください。



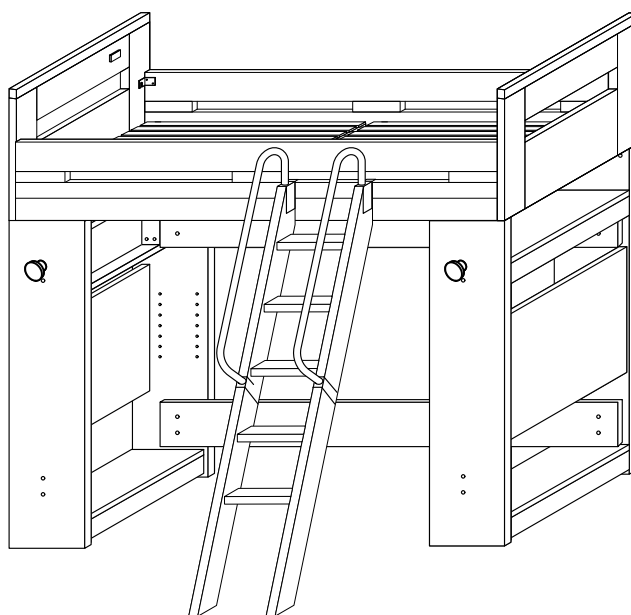
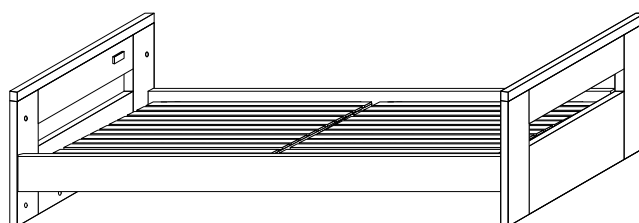
シェルフ(上棚付)/1式



シェルフ(ポール付)/1式

シェルフ(ポール付)、シェルフ(上棚付)は  
内向き外向きのどちらでも組立可能です。

このベッドは組替することでハイタイプとロータイプの2タイプのどちらかに組立できます。  
どちらか好みのタイプで組立ください。  
ハイタイプは「ハイタイプ組立順序」にお進みください。  
ロータイプは「ロータイプ組立順序」にお進みください。

**ハイタイプ****ロータイプ**

# ハイタイプ組立順序

商品によっては各 부품のデザイン形状は異なる場合がありますが組立方法は同じです。

## 下段部(シェルフ)の組立

※シェルフ(ポール付)、シェルフ(上棚付)は右側左側、内向き外向きのどちらでも組立可能です。位置、向きを決めて組立ください。

※ヘッドボード、フットボードは右側左側のどちらでも組立可能です。位置、向きを決めて組立ください。

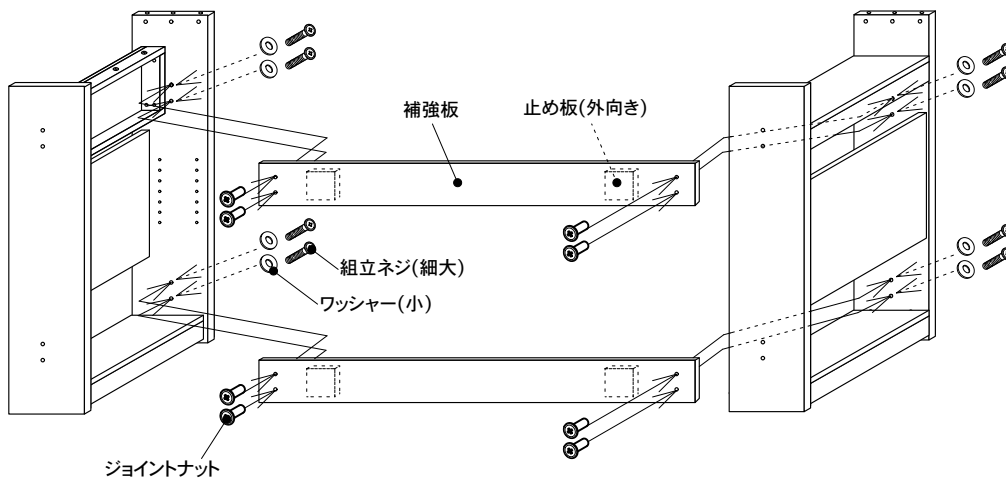
組立順序のイラストは左側シェルフ(上棚付)、右側シェルフ(ポール付)両方内向きになります。ヘッドボードは左側、フットボードは右側になります。

- 1 (1)シェルフを並べて置き、背面側のシェルフ側板のネジ穴にワッシャー(小)を通した組立ネジ(細大)を通して内面側から補強板のネジ穴にジョイントナットを通して仮止めしてください。

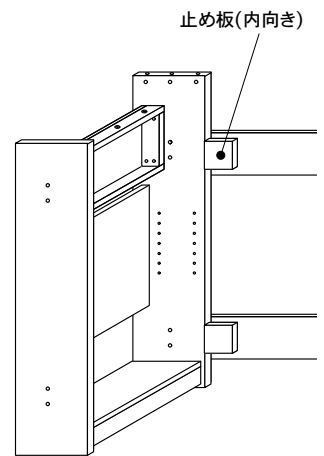
※補強板の止め板部を外側に向けて取り付けしてください。

補強板は外側でも取り付け可能(その場合止め板は内向きになります)です。その場合は外観のスペースが大きくなり、内側に取り付け時はシェルフ内のスペースが小さくなります。

### 補強板内側組立タイプ



### 補強板外側組立タイプ



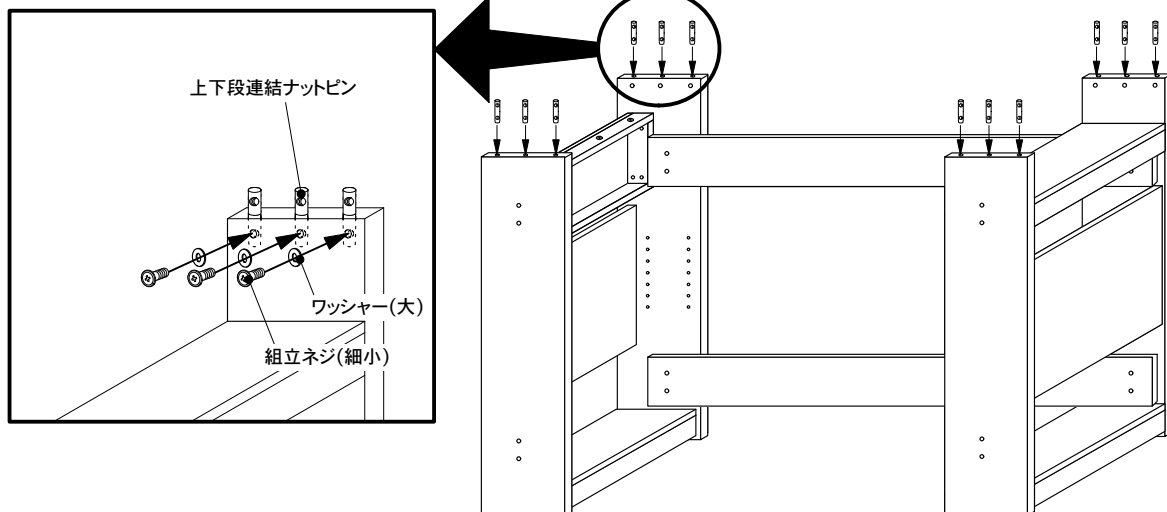
- (2)全体が組上がったら全てのネジをプラスドライバーでしっかりと締めてください。



注意

《必ずしっかりと締めてください。》  
仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり商品破損の原因になります。

- 2 (1)シェルフの上端の穴に上下段連結ナットピンのネジ穴とシェルフの穴の向きを合わせて上下段連結ナットピンを差し込んでください。  
(2)ワッシャー(大)を通した組立ネジ(細小)をしっかりと取り付け、上下段連結ナットピンが抜けないことを確認してください。  
※シェルフの穴には余裕があり、若干上下に動くようになっています。

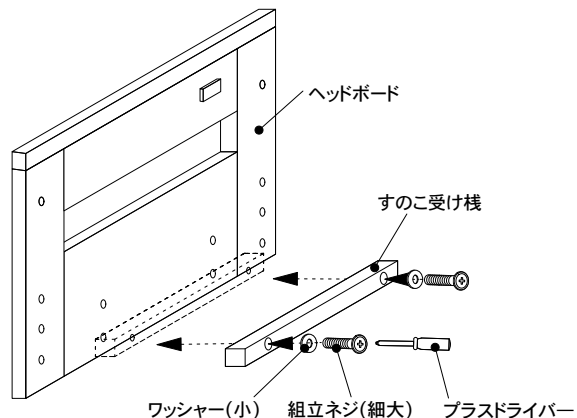


3

ヘッドボード、フットボードにすのこ受け棧を下側のネジ穴に取り付けてください。ワッシャー(小)を通した組立ネジ(細大)で組立ください。



《必ずしっかりと締めてください》  
仮止めのまま使用すると、ケガをしたり商品を破損する原因になります。

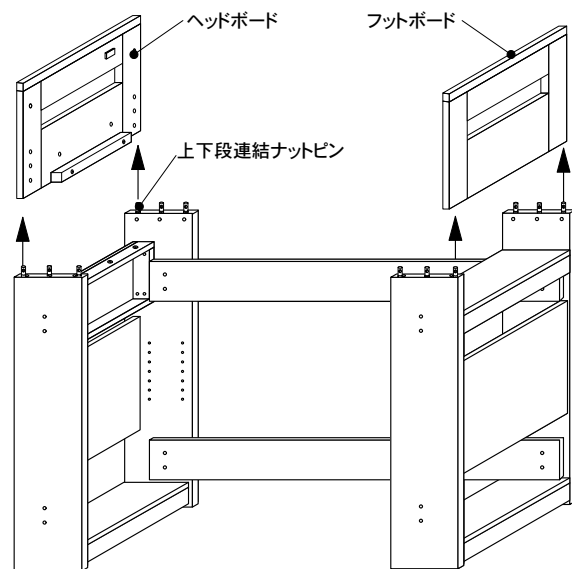
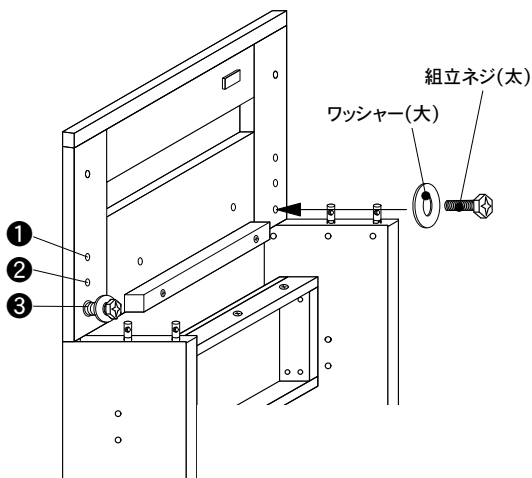


4

(1)下段シェルフの上下段連結ナットピンに合わせてヘッドボード、フットボードをのせてください。

(2)ヘッドボード、フットボードの③のネジ穴にワッシャー(大)を通した組立ネジ(太)を仮止めしてください。

※①のネジ穴は、  
使用しません。  
※②のネジ穴は、  
⑤で使用します。



5

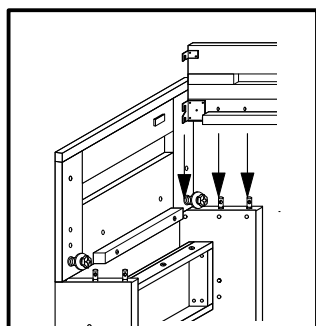
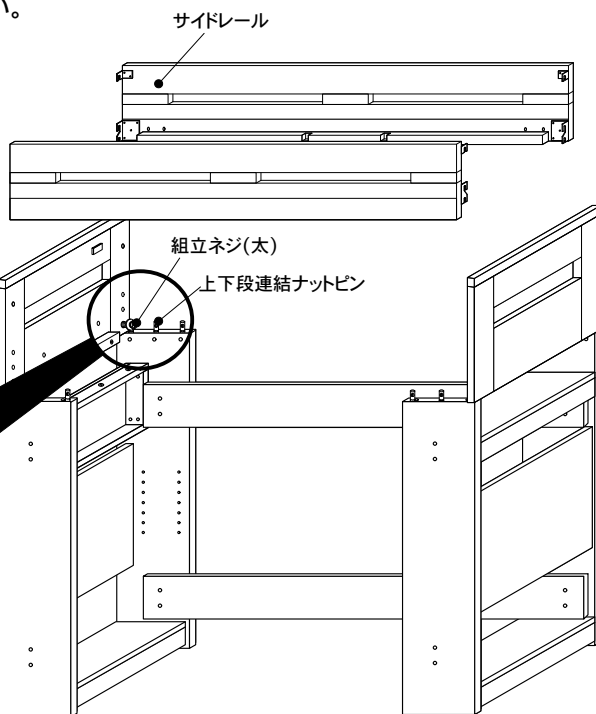
(1)下段シェルフの上下段連結ナットピンと、ヘッドボード、フットボードの組立ネジ(太)に合わせてサイドレールをのせてください。



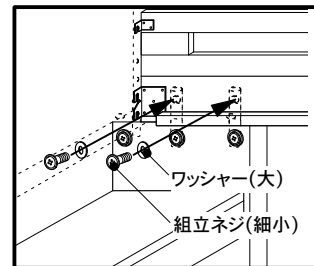
ハイベッドとしてご使用になる場合は絶対に手すりを外さないでください。落ちてケガをしたり商品を破損する原因になります。



サイドレールをのせるときは必ず大人2人以上で行ってください。大人2人以上で行わないとケガをしたり商品を破損する原因になります。

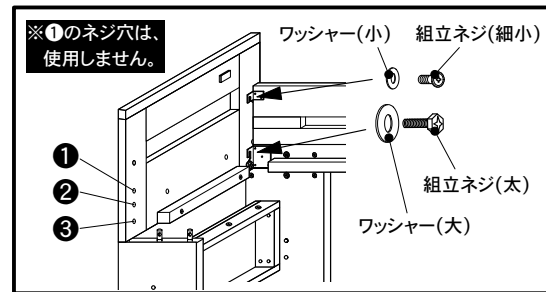


(2) サイドレールをのせたら、**2**と同様にワッシャー(大)を通した組立ネジ(細小)を取り付けてしっかりと固定してください。  
 ※ヘッドボード、フットボード側の上下段連結ナットピンの上側は組立ネジの組付はありません。

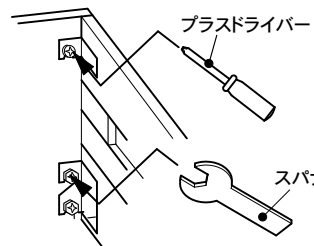


**注意** 《必ずしっかりと締めてください。》  
 仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり商品破損の原因になります。

(3) ヘッドボード、フットボードの**2**のネジ穴にワッシャー(大)を通した組立ネジ(太)を、上側のネジ穴にワッシャー(小)を通した組立ネジ(細小)を取り付け、プラスドライバー及びスパナでしっかりと締めてください。

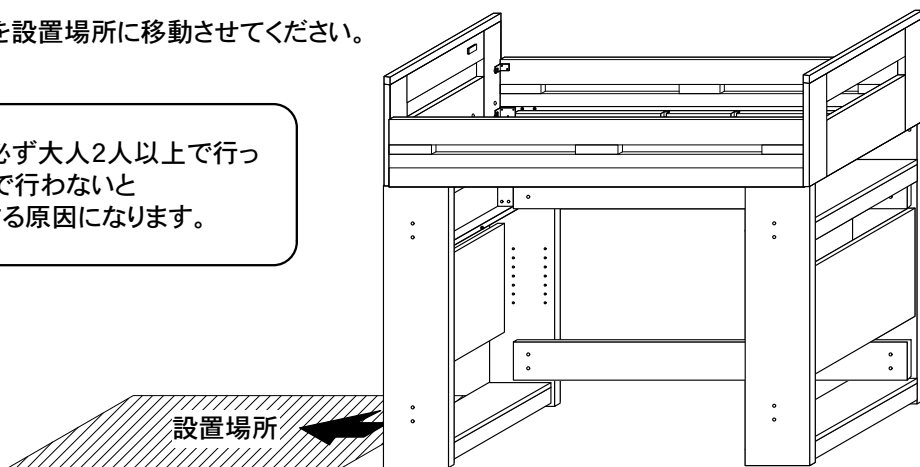


**注意** 《必ずしっかりと締めてください。》  
 仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり商品破損の原因になります。



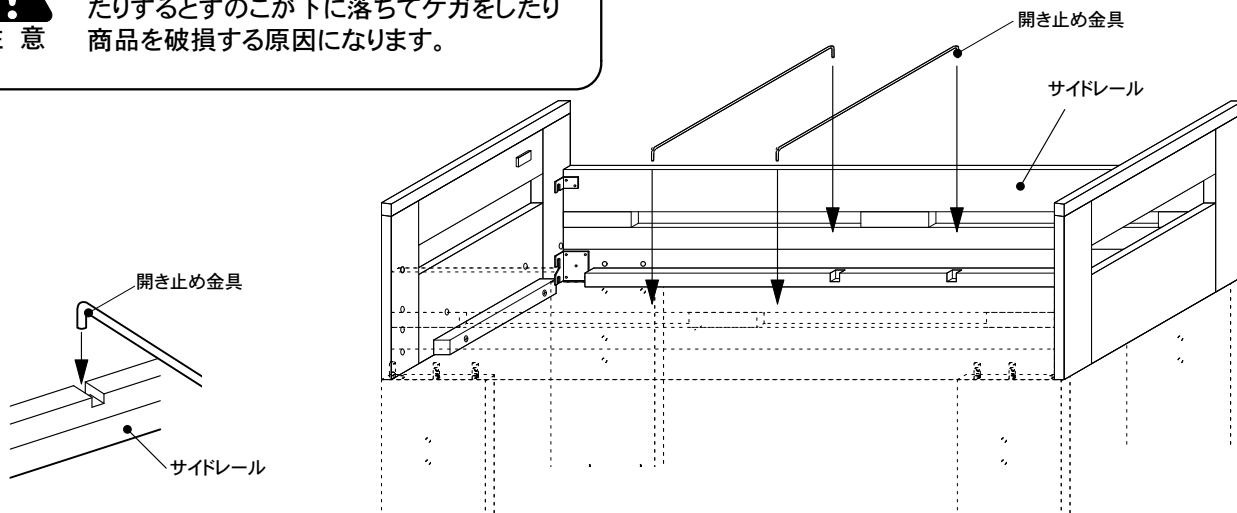
**6** この時点で仮組したベッド本体を設置場所に移動させてください。

**注意** ベッドを移動させるときは必ず大人2人以上で行ってください。大人2人以上で行わないとケガをしたり商品破損の原因になります。

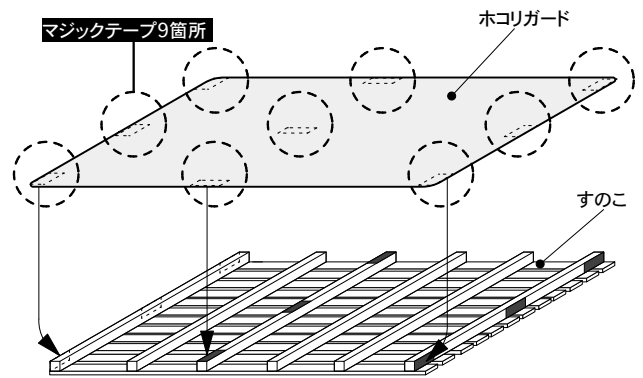


**7** 開き止め金具をサイドレールの内側の穴にしっかりと差し込んでください。

**注意** 穴にしっかりと差し込んでください。穴に入っていないか、開き止め金具を使用しなかったりするとそのこが下に落ちてケガをしたり商品破損の原因になります。



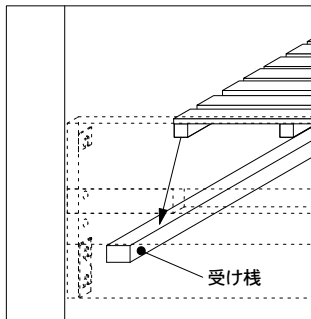
8 すのこを裏返しに置いてください。ホコリガードとすのこのマジックテープ位置を合わせて取り付けてください。同様にもう1枚取り付けてください。



9 8 で組立たすのこをベッドに置いてください。

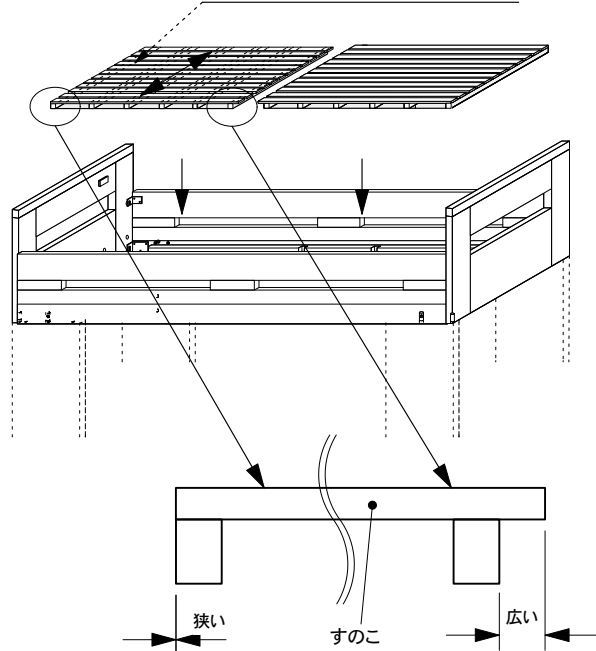


すのこを置く時に手をはさまないように注意してください。また、置く方向を間違えると破損しますので、注意してください。



※すのこには向きがあります。  
【狭い方】を外側に向くように置いてください。

図の様に裏の棧木の向きに注意して置いてください。

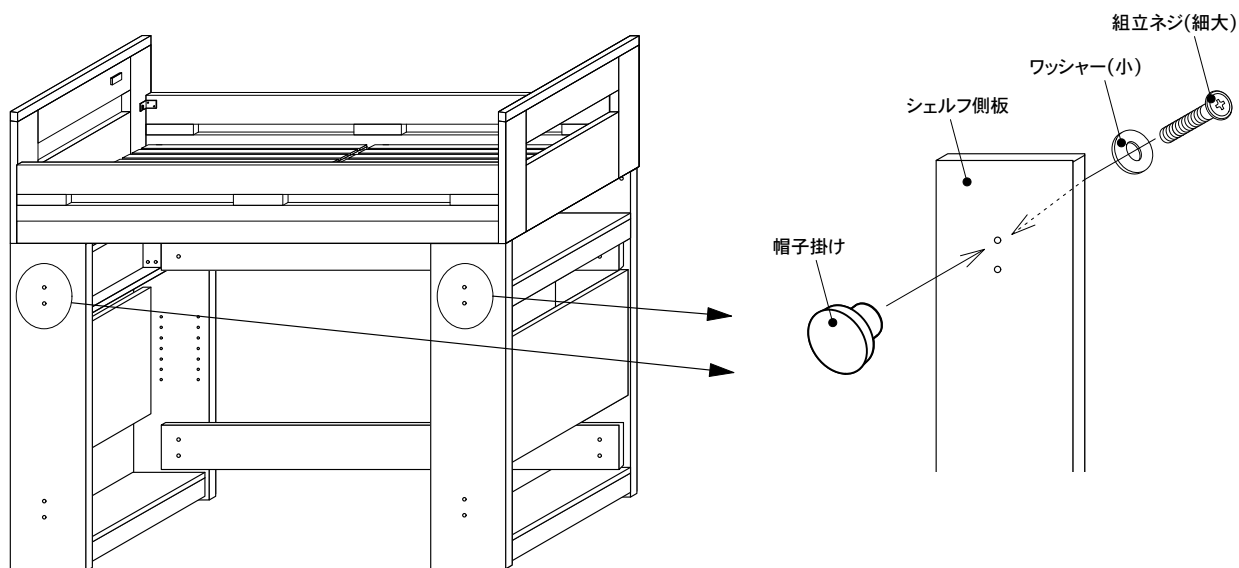


**次にはしごの組立を行ってください。**

※組立方法ははしごに同梱されている組立説明書をお読みの上、組立を行ってください。

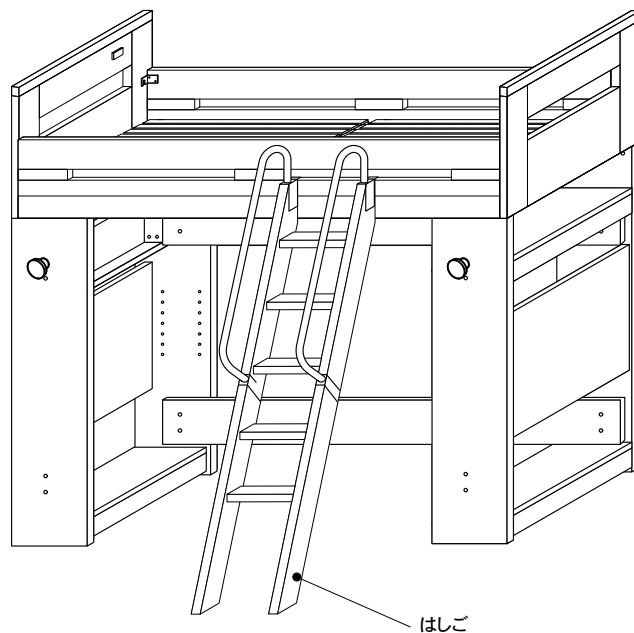
10

シェルフ補強板を組立していない側のシェルフ側板に帽子掛けを取り付けしてください。  
帽子掛けをシェルフ側板のお好みの位置にワッシャー(小)を通した組立ネジ(細大)で  
取り付けてプラスドライバーでしっかりと締めてください。



11

はしごを引っ掛けてください。  
以上で組立は完了です。  
取扱説明書をよくお読みいただきご使用ください。



下段部のシェルフには棚板が付属しています。  
棚板の設置はそれぞれの組立説明書をお読みになって組立ください。

# ロータイプ組立順序

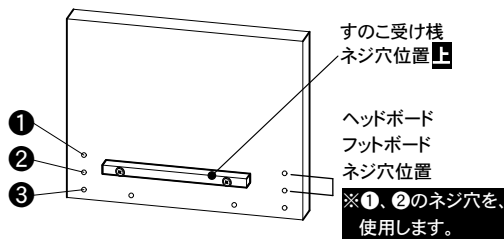
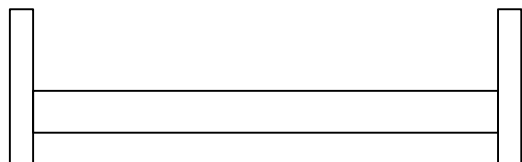
商品によっては各 부품のデザイン形状は異なる場合がありますが組立方法は同じです。

## 床面高調整について

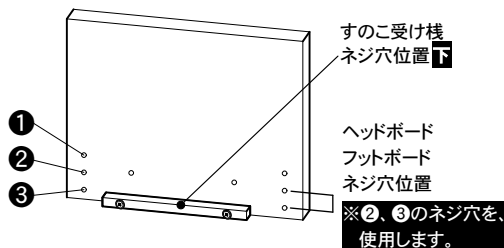
ロータイプ時には、サイドレールの組み付け位置で床面高さを2段階に調整できます。組立る前に床面高を設定してください。

横から見た図

高設定



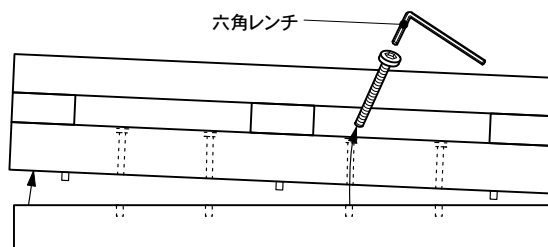
低設定



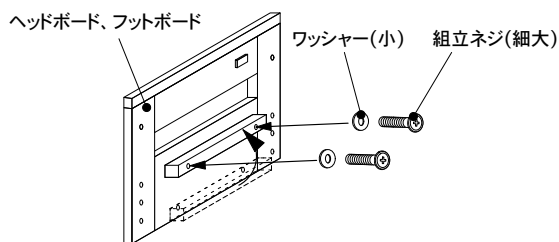
※ロータイプの場合は組立に使用しない部品があります。部品を紛失されるとハイタイプへの組替は出来ませんので十分に注意して保管してください。

組立順序のイラストは床面高さが「高設定」の組立イメージです。

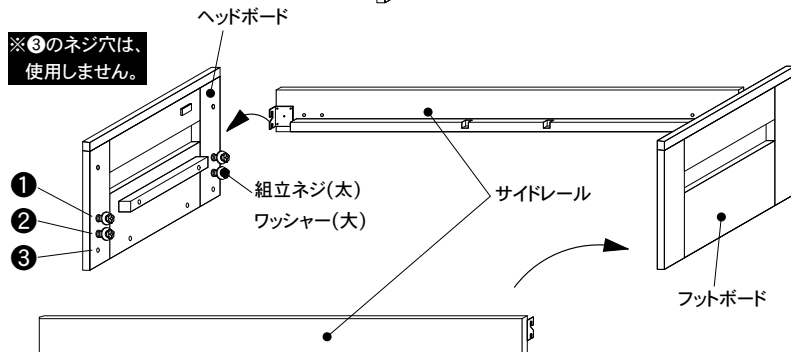
1 サイドレールの手すりを六角レンチで取り外してください。



2 ヘッドボード、フットボードの受け枠をプラスドライバーで取り外し、上側のネジ穴に取り付けてください。



3 (1)ヘッドボード、フットボードの①、②のネジ穴にワッシャー(大)を通した組立ネジ(太)を仮止めし、サイドレールを引っ掛けてください。

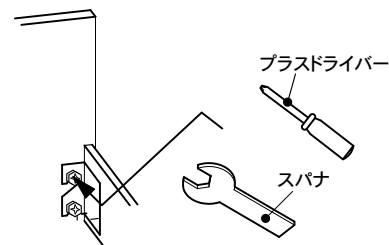


(2)全体が組上がりましたら組立ネジをプラスドライバー及びスパナでしっかりと締めてください。



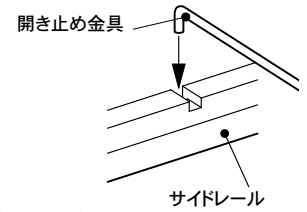
《必ずしっかりと締めてください。》  
仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり  
商品破損の原因になります。

注意

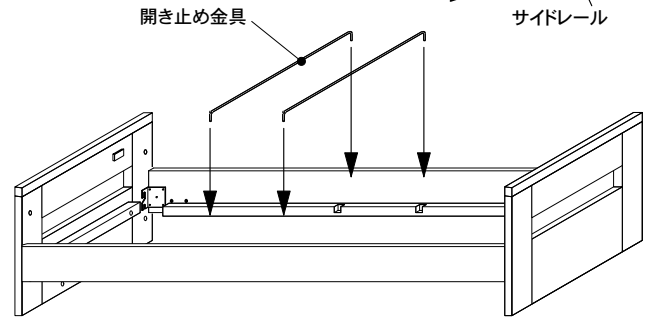




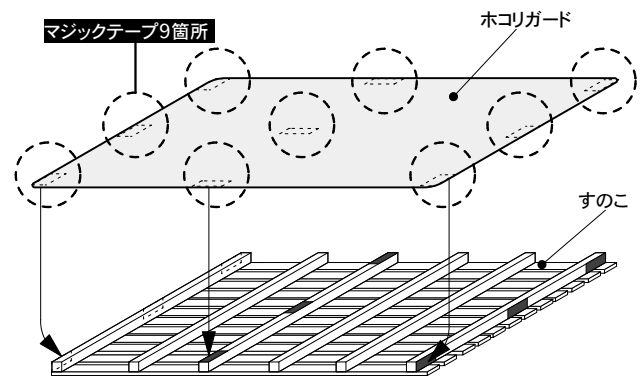
4 開き止め金具をサイドレールの内側の穴にしっかりと差し込んでください。



**注意** 穴にしっかりと差し込んでください。穴に入っていなかったり開き止め金具を使用しなかったりするとすのこが下に落ちてケガをしたり商品を破損する原因になります。

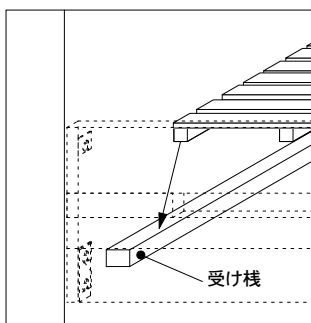


5 すのこを裏返しに置いてください。ホコリガードとすのこのマジックテープ位置を合わせて取り付けてください。同様にもう1枚取り付けてください。

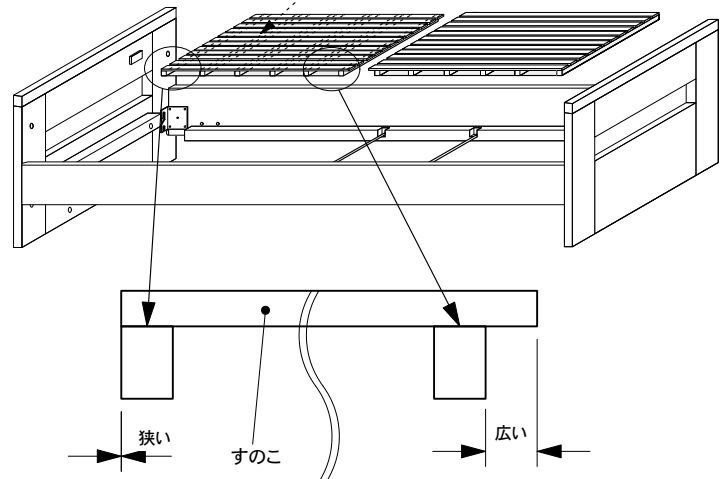


6 すのこをベッドに置いてください。

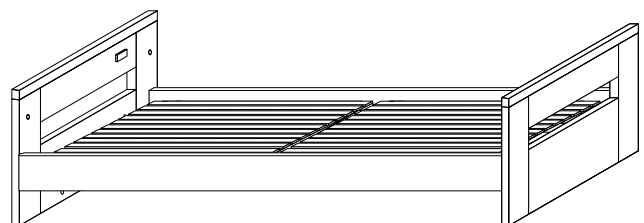
図の様に裏の栈木の向きに注意して置いてください。



※すのこには向きがあります。【狭い方】を外側に向くように置いてください。



7 以上でロータイプの組立は完了です。取扱説明書をよくお読みいただきご使用ください。



# Granz シェルフ(ポール付)組立説明書

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前にこの組立説明書をお読みの上、正しくご使用ください。

また、本書はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

## 組立前の注意



2人以上で組立作業を行ってください。  
ケガをしたり商品を破損する原因になります。

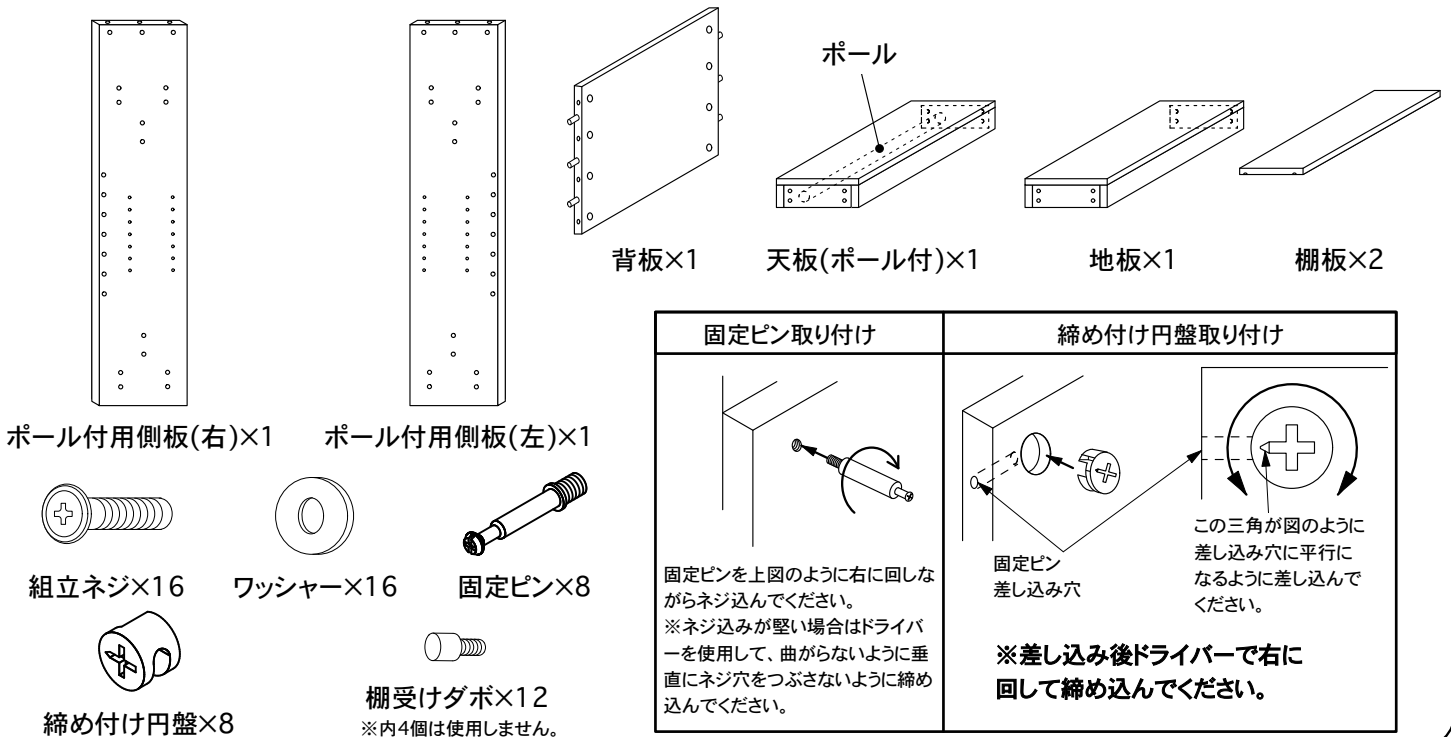
- 組立は、床に布やカーペットを敷いた上で行き、商品や床、既存の家具等に傷がつかないようにご注意ください。
- 部屋の中でコンセントの位置及び、家具の引出し、扉等の開閉に支障がないことを確認してください。
- 組立が終わりましたらもう一度各部にガタツキがないか、ネジ等がしっかりと締まっているかを確認してください。
- ネジ・ボルト等をナットにネジ込む時は、ネジ山どうしが正しくかみ合うようにまっすぐ差し込み、軽く回して回ることを確認してネジ込んでください。
- ネジ・ナット等の締めすぎによって、材料を傷める場合があります。  
ネジ・ナット等は少しずつ均等に締めるようにしてください。
- 使用中、ネジ等の緩みによるガタツキが生じた場合は、早急に締め付けを行ってください。
- 天災などの不可抗力や、お客様の取り扱いまたは組立上の不注意による破損などは、保証しかねますのでご了承ください。
- 万一、お届けした商品に「ツン」とした臭気や塗料の臭いを感じられましたら、一週間程度空気の入替えをするなどして部屋の換気をおすすめします。
- 肌の弱い人は木材の接着剤など(ホルムアルデヒド)が残っている場合、アレルギー症状を起こす場合がありますので換気を十分にしてお取り除いてください。
- 天板のある商品は上に乗ったり、踏台として使用したりしないでください。
- 天然木を使用している商品は、多少木柄や色が違うことがあります。

## 使用上の注意

- 棚板の耐荷重は10kgです。これ以上重たいものはのせないでください。
- ポールの耐荷重は10kgです。これ以上重たいものは引っ掛けしないでください。

## 部品明細

※組立を行う前に、次の部品が揃っているかお確かめください。  
(商品によって各部品のデザイン形状はイラストと異なる場合があります。)  
※組立には「プラスドライバー」が必要です。ご用意ください。



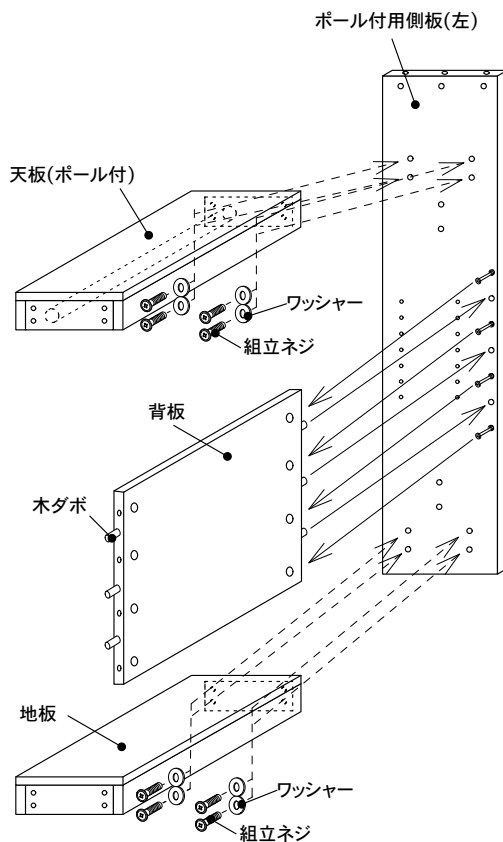
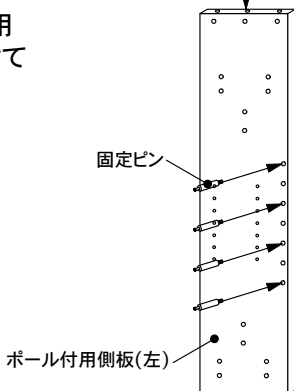
# 組立順序

商品によっては各 부품のデザイン形状は異なる場合がありますが組立方法は同じです。

HBIN(160)2-2

穴が開いている方が上になります。  
注意してください。

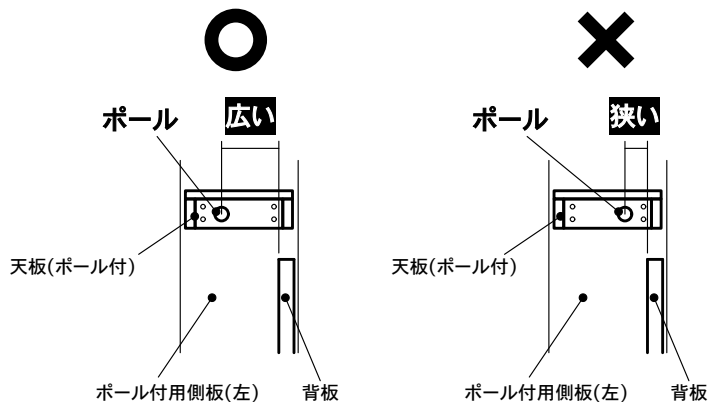
- 1 布などを敷いた上でポール付用側板(左)に固定ピンを取り付けてください。  
同様にポール付用側板(右)に固定ピンを取り付けてください。



- 2 ポール付用側板(左)の固定ピン及び木ダボ用穴と背板の固定ピン差し込み穴及び木ダボを合わせて差し込んでください。続いて天板(ポール付)、地板の内側からワッシャーを通した組立ネジで仮止めしてください。同様にポール付用側板(右)を組付けてください。



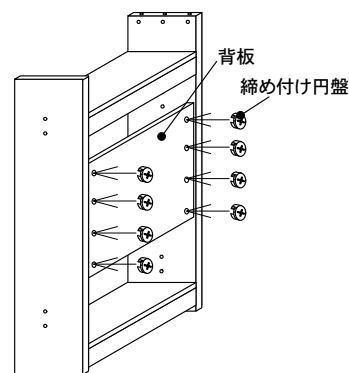
天板(ポール付)の組立には向きがあります。  
注意 注意して組立てください。



- 3 背板に締め付け円盤を差し込み、締め込んでください。すべての組立ネジをプラスドライバーでしっかりと締め込んでください。

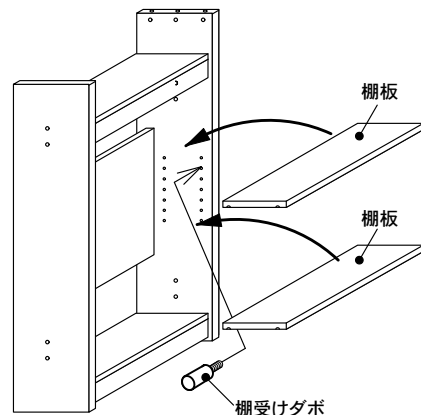


《必ずしっかりと締めてください。》  
仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり商品に破損する原因になります。



- 4 棚受けダボをお好みの位置に取り付けて棚板を設置すると組立は終了です。ベッド部の取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

棚板の設置はすべての組立が済んでから行ってください。  
シェルフをベッド下に組付ける場合は組付けが済んでから棚板の設置を行ってください。(組立はベッド部の組立説明書をお読みください)



# Granz シェルフ(上棚付)組立説明書

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前にこの組立説明書をお読みの上、正しくご使用ください。

また、本書はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

## 組立前の注意



2人以上で組立作業を行ってください。  
ケガをしたり商品を破損する原因になります。

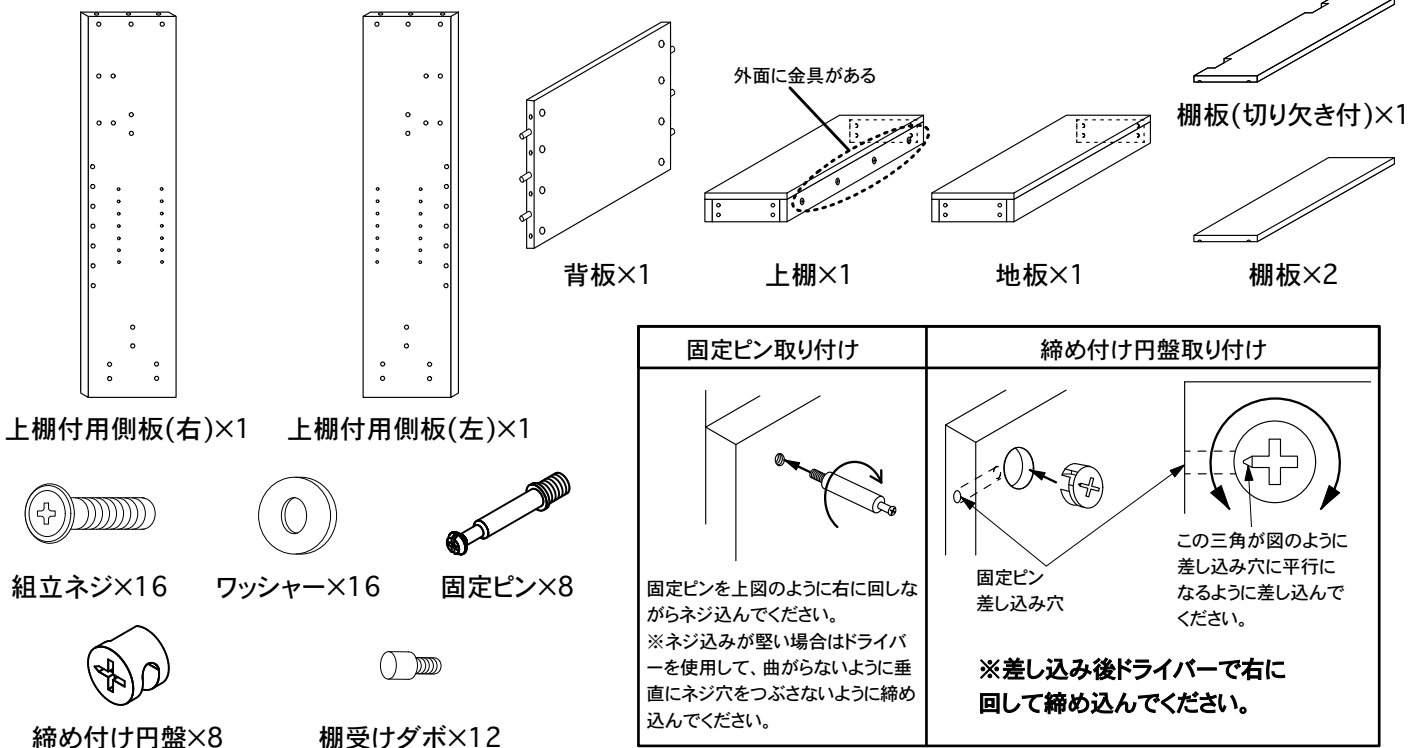
- 組立は、床に布やカーペットを敷いた上で行き、商品や床、既存の家具等に傷がつかないようにご注意ください。
- 部屋の中でコンセントの位置及び、家具の引出し、扉等の開閉に支障がないことを確認してください。
- 組立が終わりましたらもう一度各部にガタツキがないか、ネジ等がしっかりと締まっているかを確認してください。
- ネジ・ボルト等をナットにネジ込む時は、ネジ山どうしが正しくかみ合うようにまっすぐ差し込み、軽く回して回ることを確認してネジ込んでください。
- ネジ・ナット等の締めすぎによって、材料を傷める場合があります。  
ネジ・ナット等は少しずつ均等に締めるようにしてください。
- 使用中、ネジ等の緩みによるガタツキが生じた場合は、早急に締め付けを行ってください。
- 天災などの不可抗力や、お客様の取り扱いまたは組立上の不注意による破損などは、保証しかねますのでご了承ください。
- 万一、お届けした商品に「ツン」とした臭気や塗料の臭いを感じられましたら、一週間程度空気の入替えをするなどして部屋の換気をおすすめします。
- 肌の弱い人は木材の接着剤など(ホルムアルデヒド)が残っている場合、アレルギー症状を起こす場合がありますので換気を十分にしてお取り除いてください。
- 天板のある商品は上に乗ったり、踏台として使用したりしないでください。
- 天然木を使用している商品は、多少木柄や色が違うことがあります。

## 使用上の注意

- 棚板の耐荷重は10kgです。これ以上重たいものはのせないでください。

## 部品明細

※組立を行う前に、次の部品が揃っているかお確かめください。  
(商品によって各部品のデザイン形状はイラストと異なる場合があります。)  
※組立には「プラスドライバー」が必要ですのご用意ください。



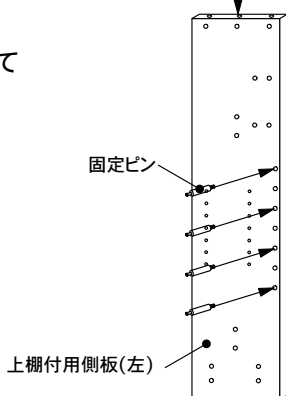
# 組立順序

商品によっては各 부품のデザイン形状は異なる場合がありますが組立方法は同じです。

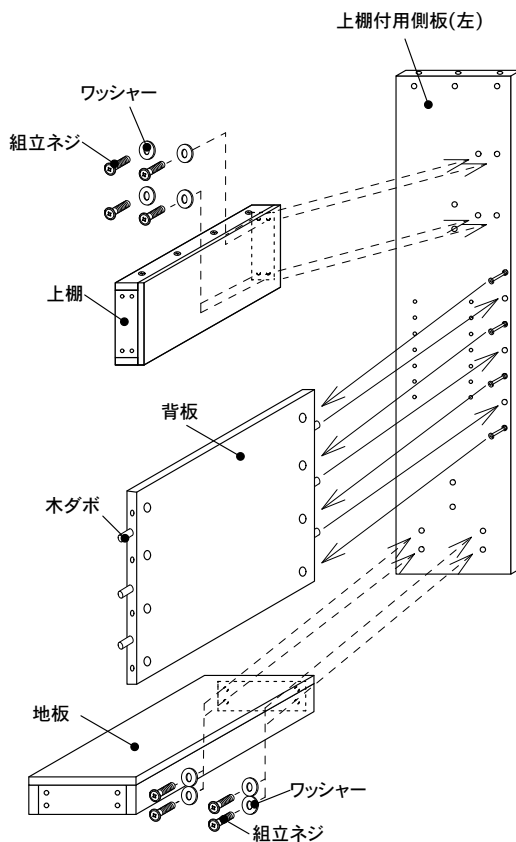
HBIN(164)2-2

穴が開いている方が上になります。  
注意してください。

- 1 布などを敷いた上で上棚付用側板(左)に固定ピンを取り付けてください。  
同様に上棚付用側板(右)に固定ピンを取り付けてください。

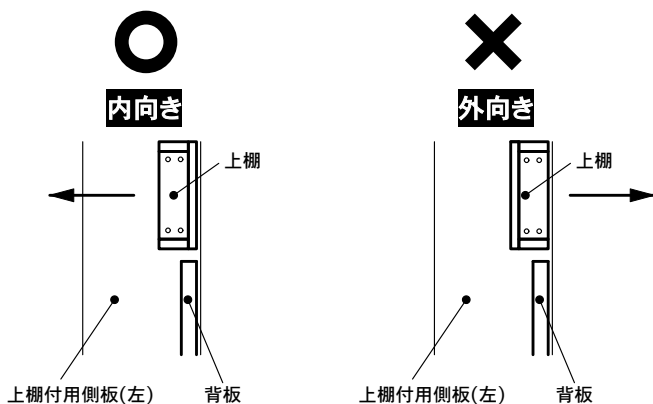


- 2 上棚付用側板(左)の固定ピン及び木ダボ用穴と背板の固定ピン差し込み穴及び木ダボを合わせて差し込んでください。  
続いて上棚、地板の内側からワッシャーを通した組立ネジで仮止めしてください。同様に上棚付用側板(右)を組付けてください。



注意

上棚の組立には向きがあります。  
注意して組立てください。

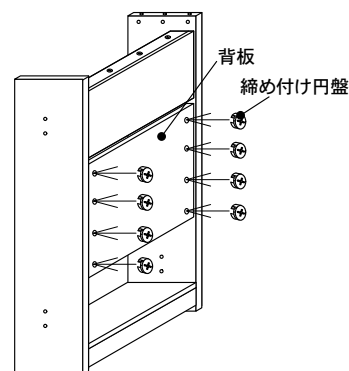


- 3 背板に締め付け円盤を差し込み、締め込んでください。  
すべての組立ネジをプラスドライバーでしっかりと締め込んでください。



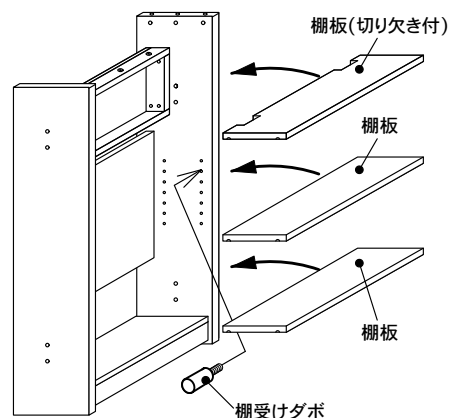
注意

《必ずしっかりと締めてください。》  
仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり  
商品を破損する原因になります。



- 4 棚受けダボをお好みの位置に取り付けて棚板、棚板(切り欠き付)を設置すると組立は終了です。  
ベッド部の取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

棚板の設置はすべての組立が済んでから行ってください。  
シェルフをベッド下に組付ける場合は組付けが済んでから棚板の設置を行ってください。(組立はベッド部の組立説明書をお読みください)



このたびはお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用になる前にこの組立説明書をお読みの上、正しくご使用ください。  
また、本書はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

## 組立前の注意



2人以上で組立作業を行ってください。  
ケガをしたり商品を破損する原因になります。

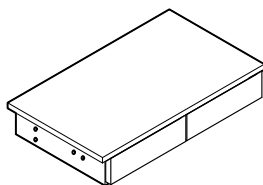
- 組立は、床に布やカーペットを敷いた上で行ない、商品や床、既存の家具等に傷つかないようにご注意ください。
- 部屋の中でコンセントの位置及び、家具の引出し、扉等の開閉に支障がないことを確認してください。
- 組立が終わりましたらもう一度各部にがたつきがないか、ネジ等がしっかり締まっているかを確認してください。
- ネジ・ボルト等をナットにネジ込む時は、ネジ山どうしが正しくかみ合うようにまっすぐ差し込み、軽く回して回ることを確認してネジ込んでください。
- ネジ・ナット等の締めすぎによって、材料を傷める場合があります。  
ネジ・ナット等は少しずつ均等に締めるようにしてください。
- 使用中、ネジ等の緩みによるガタツキが生じた場合は、早急に締め付けを行ってください。
- 天災などの不可抗力や、お客様の取り扱いまたは組立上の不注意による破損などは、保証しかねますのでご了承ください。
- 万一、お届けした商品に「ツン」とした臭気や塗料の臭いを感じられましたら、一週間程度空気の入替えをするなどして部屋の換気をおすすめします。
- 肌の弱い人は木材の接着剤など(ホルムアルデヒド)が残っている場合、アレルギー症状を起こす場合がありますので換気を十分にしてお取り除いてください。
- 天板のある商品は上に乗ったり、踏台として使用しないでください。
- 天然木を使用している商品は、多少木柄や色が違うことがあります。

## 使用上の注意

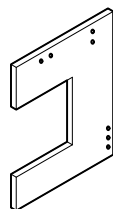
- デスクを激しく動かしたり、押して遊んだりしないでください。破損や転倒でケガをする恐れがあります。
- デスクの上に乗らないでください。

## 部品明細

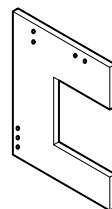
※組立を行う前に、次の部品が揃っているかお確かめください。  
ネジ類は、デスク天板と同梱してあります。  
(商品の各部品のデザイン形状はイラストと異なる場合があります。)  
※組立には「プラスドライバー」が必要ですのご用意ください。



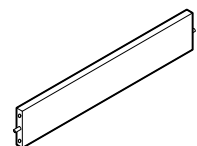
デスク天板×1



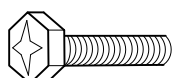
デスク側板(左)×1



デスク側板(右)×1



デスク補強板×1



組立ネジ(太)×8



組立ネジ(細)×4



ワッシャー(大)×8



ワッシャー(小)×4

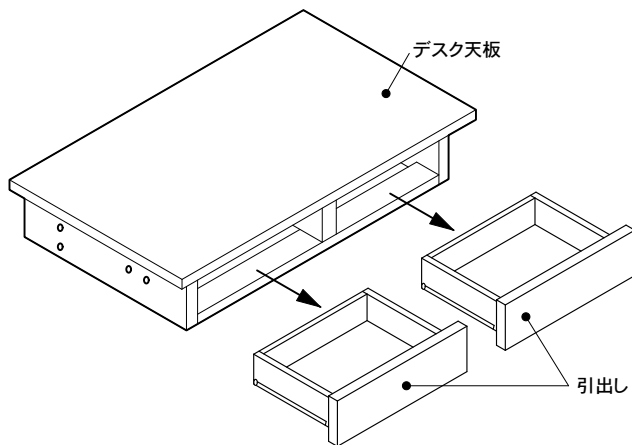


スパナ×1

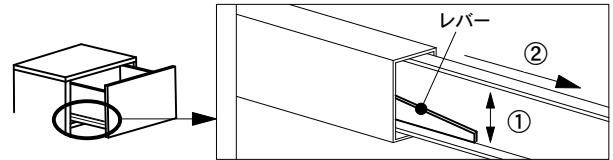
## 組立順序

商品によっては各 부품のデザイン形状は異なる場合がありますが組立方法は同じです。

- 1 デスク天板から引出しを取り出してください。  
取り出した引出しは最後に組付けますので組立が終わるまで傷、破損が無いように別の場所に置いてください。



## 【引出しの取り出し方(スライドレールの外し方)】

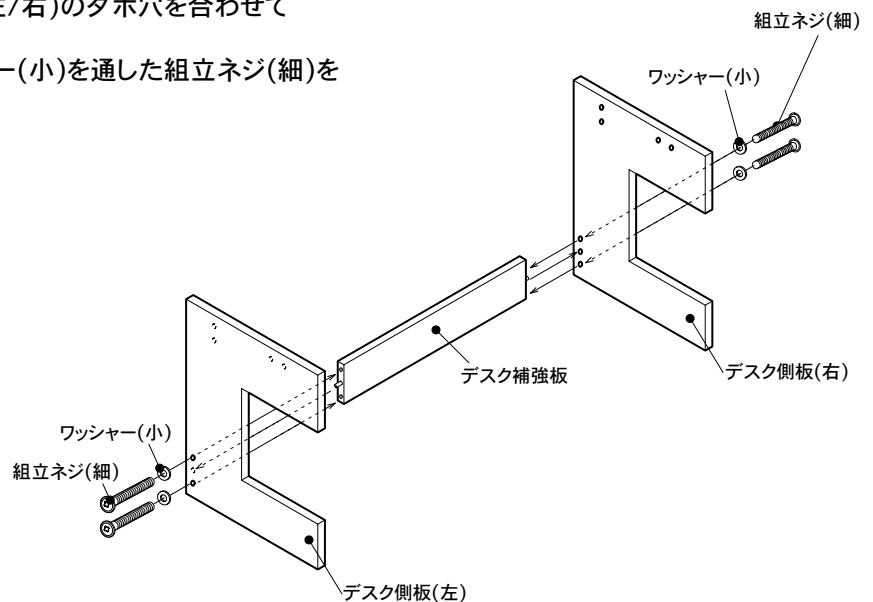


レバーがついています。  
①上下方向にどちらかが動きます。  
動く方向に動かしてください。  
※引出しの反対側は上下逆のレバーの動きになります。  
②引出し左右の両方のレバーを動かしながら取り出してください。

**油にご注意ください。**

引出しに付いているスライドレールはスチール製です。製品の保護と潤滑目的のため、油が多少ついております。お手数ですが、あらかじめ雑巾等で拭いてから作業を行ってください。

- 2 デスク補強板の木ダボとデスク側板(左/右)のダボ穴を合わせて差し込んでください。  
デスク側板(左/右)の裏側からワッシャー(小)を通した組立ネジ(細)を取り付けてください。



3

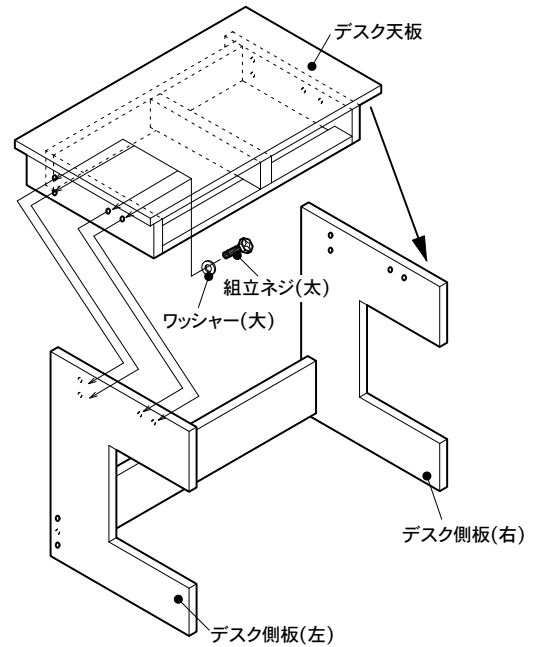
(1)デスク天板を **2** で組立たデスク側板(左)(右)の上に乗せて、デスク天板のネジ穴とデスク側板(左)(右)のネジ穴を合わせて、ワッシャー(大)を通した組立ネジ(太)を締め付けてください。

(2) **2** ~ **3** の全ての組立ネジをプラスドライバー及びスパナでしっかりと締め付けてください。



注意

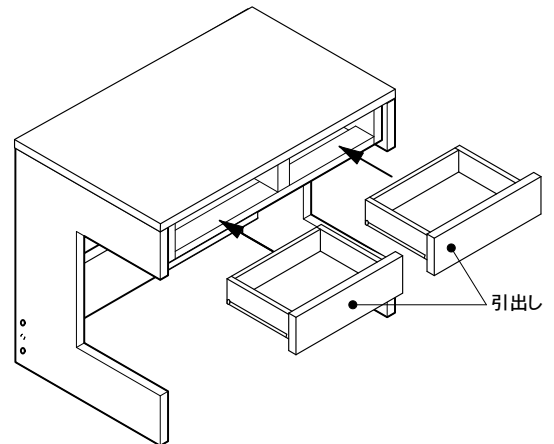
《必ずしっかりと締め付けてください。》  
仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり商品を破損する原因になります。



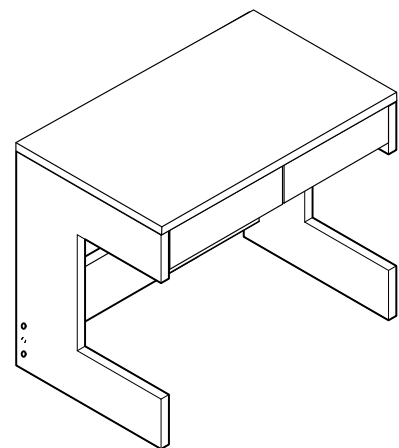
4

**1** で取り外した引出しを入れてください。

以上で組立は完了です。



●取扱説明書をよくお読みいただきご使用ください。





# Granz ワゴンキャビネット組立説明書

HBIN(163)3-1

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。  
 ご使用になる前にこの組立説明書をお読みの上、正しくご使用ください。  
 また、本書はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

## 組立前の注意



2人以上で組立作業を行ってください。  
 ケガをしたり商品を破損する原因になります。

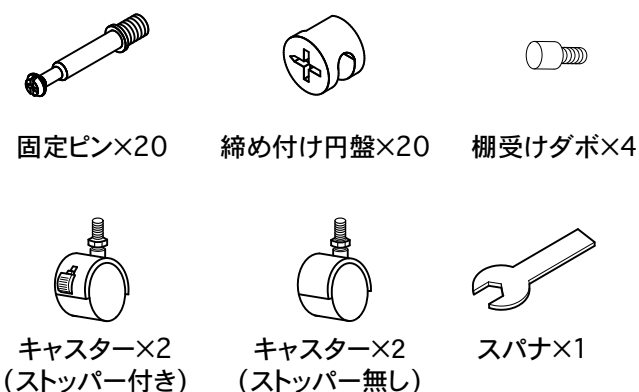
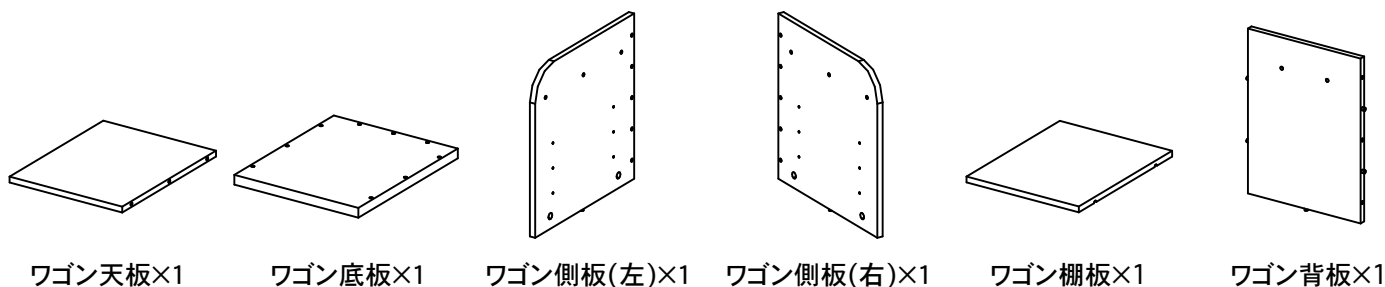
- 組立は、床に布やカーペットを敷いた上で行ない、商品や床、既存の家具等に傷つかないようにご注意ください。
- 部屋の中でコンセントの位置及び、家具の引出し、扉等の開閉に支障がないことを確認してください。
- 組立が終わりましたらもう一度各部にがたつきがないか、ネジ等がしっかり締まっているかを確認してください。
- ネジ・ボルト等をナットにネジ込む時は、ネジ山どうしが正しくかみ合うようにまっすぐ差し込み、軽く回して回すことを確認してネジ込んでください。
- ネジ・ナット等の締めすぎによって、材料を傷める場合があります。  
 ネジ・ナット等は少しずつ均等に締めるようにしてください。
- 使用中、ネジ等の緩みによるガタツキが生じた場合は、早急に締め付けを行ってください。
- 天災などの不可抗力や、お客様の取り扱いまたは組立上の不注意による破損などは、保証しかねますのでご了承ください。
- 万一、お届けした商品に「ツン」とした臭気や塗料の臭いを感じられましたら、一週間程度空気の入替えをするなどして部屋の換気をおすすめします。
- 肌の弱い人は木材の接着剤など(ホルムアルデヒド)が残っている場合、アレルギー症状を起こす場合がありますので換気を十分にしてお取り除いてください。
- 天板のある商品は上に乗ったり、踏台として使用しないでください。
- 天然木を使用している商品は、多少木柄や色が違うことがあります。

## 使用上の注意

- ワゴン天板、ワゴン棚板の耐荷重は10kgです。これ以上重たいものはのせないでください。
- ワゴンキャビネットを激しく動かしたり、押して遊んだりしないでください。破損やケガの原因になります。
- ワゴンキャビネットの上に乗らないでください。破損や転倒でケガをする恐れがあります。

## 部品明細

※組立を行う前に、次の部品が揃っているかお確かめください。  
 (商品によって各部品のデザイン形状はイラストと異なる場合があります。)  
 ※組立には「プラスドライバー」が必要です。ご用意ください。

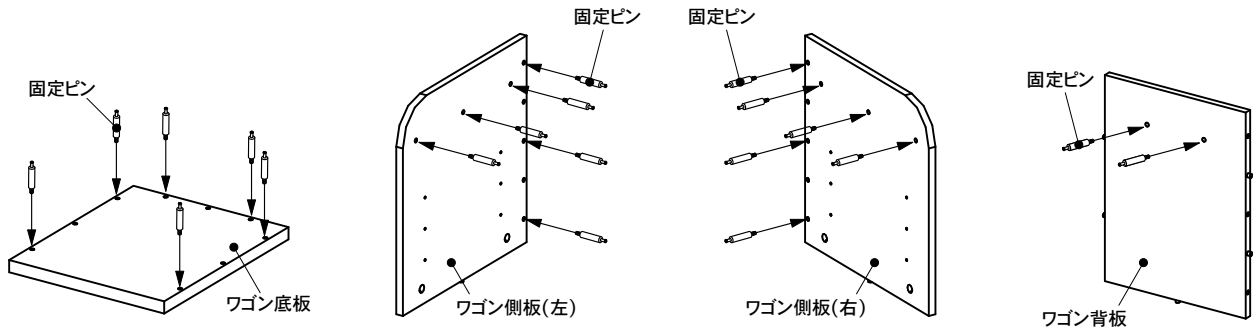


固定ピン取り付け	締め付け円盤取り付け
<p>固定ピンを上図のように右に回しながらネジ込んでください。                  ※ネジ込みが堅い場合はドライバーを使用して、曲がらないように垂直にネジ穴をつぶさないように締め込んでください。</p>	<p>この三角が図のように差し込み穴に平行になるように差し込んでください。</p> <p>固定ピン 差し込み穴</p> <p>※差し込み後ドライバーで右に回して締め込んでください。</p>

**組立順序**

商品によっては各 부품のデザイン形状は異なる場合がありますが組立方法は同じです。

**1** 布などを敷いた上でワゴン底板、ワゴン側板(左)(右)、ワゴン背板に固定ピンを取り付けてください。



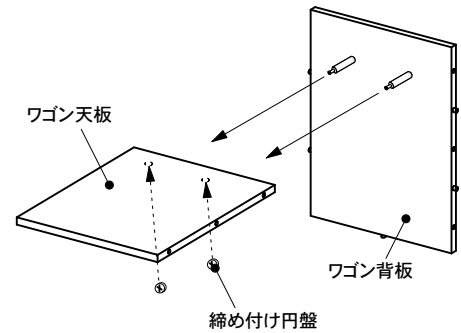
**2** (1)ワゴン天板をワゴン背板を組付けてください。

(2)ワゴン天板の裏側から締め付け円盤を差し込み、プラスドライバーで締め込んでください。



**注意**

《必ずしっかりと締めてください。》  
仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり商品を破損する原因になります。



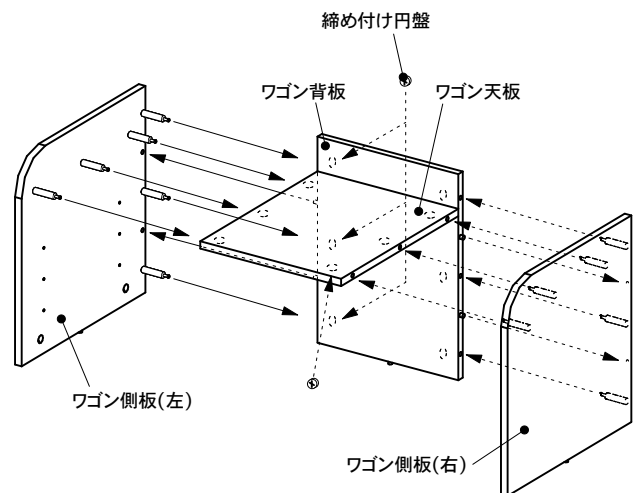
**3** (1) **2** で組立た部品にワゴン側板(左)、(右)を組付けてください。

(2)ワゴン天板、ワゴン背板の裏面から締め付け円盤を差し込み、プラスドライバーで締め込んでください。



**注意**

《必ずしっかりと締めてください。》  
仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり商品を破損する原因になります。



4

(1)ワゴン底板裏面の前側両端にキャスター(ストッパー付き)、後側両端にキャスター(ストッパー無し)を取り付け、スパナでしっかりと締めてください。

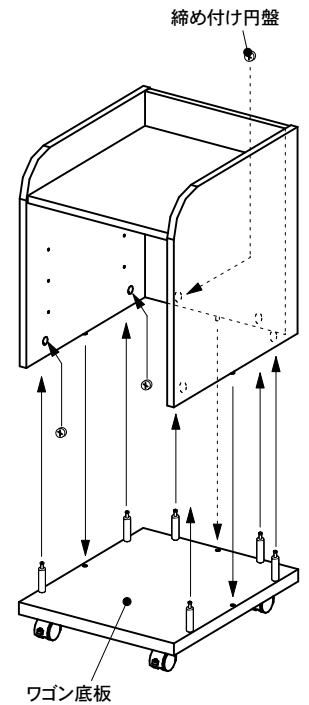
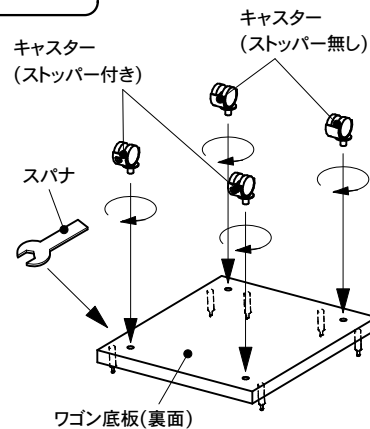
(2) [3]で組立した部材にワゴン底板を組付けてください。

(3)ワゴン側板の内面、ワゴン背板の裏面から締め付け円盤を差し込み、プラスドライバーで締め込んでください。



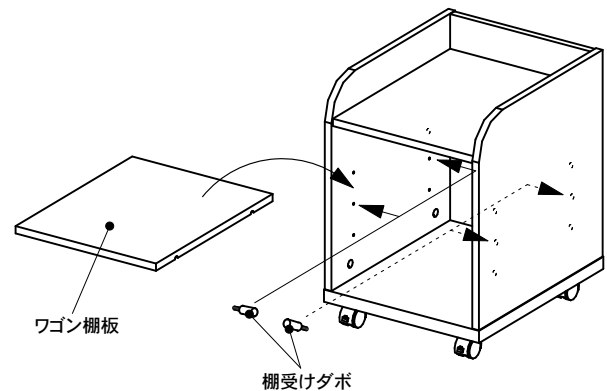
注意

《必ずしっかりと締めてください。》  
仮止めのまま使用すると分解してケガをしたり商品を破損する原因になります。



5

棚受けダボをお好みの高さのダボ穴に取り付け、ワゴン棚板をのせてください。  
以上で組立は完了です。



●取扱説明書をよくお読みいただきご使用ください。